

第2回フォトコンテストを開催！ テーマ：「夏の思い出2014」

昨年に引き続き今年も、職員フォトコンテストを開催しました。

このほど、厳正なる審査を経て受賞作品が決定しましたので受賞作品を紹介します。応募作品については、11月16日開催の病院祭に展示しますので、ご覧ください。

〈特別賞〉 「やっと晴れた」 小林 央(リハビリテーション技術科)



〈作品説明〉

今年の夏は曇り空が続きましたが、ひまわりの開花と青空が見え、夏を取り戻したような気持ちになった1枚です。

和

誠意

奉仕

- 1) 大田二次医療圏の中核病院として、5疾病5事業を中心とした急性期医療を提供します。
- 2) 病病・病診連携により、圏域に必要な医療提供に努めます。
- 3) 地域で必要度の高い疾病に対し、保健・福祉と連携した予防から介護までの一体的医療サービスを提供します。
- 4) 訪問看護等を通して在宅医療や地域医療の向上に寄与します。
- 5) 医療水準の向上と安全な医療環境整備に努めます。
- 6) 職員相互の協調によるチーム医療の実践と、よき医療人としての人材育成に努めます。

看護職就職ガイダンス開催

平成26年8月23日（土）、スカイホテル大田にて看護職就職ガイダンスを行い、大田市出身の11名の看護学生の参加がありました。

院長の挨拶から始まり、大田総合医育成センター支援室室長補佐から病院の概要説明、看護部長と看護部次長から看護部の紹介と教育体制について説明がありました。その後、3つのテーブルに分かれ、サンドウィッチ・ハンバーガー・ケーキなどを食べながら、先輩看護師や、学生同士の交流を深めました。また、看護師長から病棟の様子や病院の行事やクラブ活動などの説明をした後、1年目看護師から実際の職場の様子を紹介してもらいました。少しでも、当院の様子がイメージ出来たのではないのでしょうか。約2時間という短い時間でしたが、楽しいひと時を過ごしてもらいました。

参加して下さった学生さんが将来、当院で活躍してくれる日を楽しみにしています。



（看護師長：原 ゆかり）

臨床工学技士（ME）の仕事とは・・・

部署紹介 臨床工学科

臨床工学技士とは、病院の中の様々な機械の操作、修理、点検などをこなす医療機器のスペシャリストです。現代の医療において医療機器はなくてはならないものとなっており、病院のあらゆる所に存在しています。外来の通路などに設置されているAED（自動体外式除細動器）、救急室などに設置されている除細動器、病棟で使われている輸液ポンプや人工呼吸器などこれらの装置（ME 機器）の点検を日々行うことが主な業務です。点検の内容も様々で、使える状態かをチェックする始業点検から、部品の劣化など装置の中を細部まで見る定期点検、実際の動作が正常なのかを見る使用中点検など様々です。その他の業務としては、血液透析業務を主とした診療支援業務があります。人工透析では患者様のその日の除水量などの設定を考え、穿刺や透析の開始、透析中のモニタリング、終了まで殆どの業務に携わっています。悪性腫瘍を熱で死滅させるラジオ波焼灼装置の操作なども行っております。当院の臨床工学技士は3名で上記のような業務を行っており、今後、医療機器のさらなる安全確保に向けた展開も考えており、これまで以上に努力していきたくと思っていますので、よろしくお願いします。



- ・ 保守、点検、修理をしているもの・・・人工呼吸器、輸液ポンプ、除細動器、低圧持続吸引器、閉鎖式保育器、透析機器、カブノメーター、逆浸透水处理装置、イオン選択式分析装置、浸透圧測定装置、アフエレーシスモニタ、AED（自動体外式除細動器）
- ・ 診療支援業務・・・透析関連業務、ラジオ波焼灼療法業務、急性血液浄化業務、人工呼吸器業務

（臨床工学科：島田 弘之）



環境美化活動を行いました！

平成26年7月5日（土）早朝より、環境美化活動が行われました。

これは、毎年この時期に、関係団体の方々や病院職員がボランティアとして病院敷地内の草刈りやゴミ拾いなどをするものです。

今年は、地域医療支援対策協議会や病院ボランティア「カーネーション」など13団体より30名の参加をいただき、職員とともに総勢118名で作業を行いました。

作業中は雨が降り出し、悪天候の中でしたが、駐車場や建物周辺は、すっきりと夏を迎える準備ができました。

ご参加いただいたみなさん、ありがとうございました。



見違えるほど、
キレイになりました！

（地域医療連携室：三浦 政子）

天領踊いに参加しました（8月2日）



平成26年8月2日（土）に開催された大田市民のまつり天領さんの天領踊りに、大田市立病院チームは総勢70名で参加しました。台風の影響で激しい雨が降るあいにくの天候でしたが、今年2月に制定した市立病院のロゴマークの「人」が躍動する姿そのままに職員・子ども達一丸となって、東一広場前から市民会館までの約1kmを元気に踊り抜きました。

暖かい声援をいただきました沿道のみなさん、大変ありがとうございました。



ロゴマーク入り半被
はっぴ

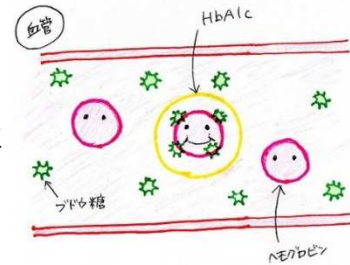


（総務課：浅原 万紀子）

検査のおはなし vol.4

糖尿病の検査でよく使われる HbA1c(ヘモグロビン・エイワンシー)どんなものかご存知ですか？ ヘモグロビン(Hb)は赤血球に含まれるタンパク質の一種です。赤血球が全身を巡る間この Hb にブドウ糖が結合したものを HbA1c といいます。HbA1c は 1～2 か月前の血糖状態を表しています。例えば検査前、数日食事に気を付けて血糖値が下がっても HbA1c 値は下がらないのです！！

基準値は国際標準値(NGSP 値)：4.7～6.2%です。日頃から食事に気を付け、HbA1c 値を上げないようにしましょう。



(臨床検査科：原 美和子)

外来診療一覧

平成 26 年 9 月 1 日現在

(●初めての受診が可能 ○予約の方のみ)

診療科	月	火	水	木	金
内科	●	●	●	●	●
神経内科	●		●		
呼吸器内科					
消化器科	●	●		●	
循環器科				○	○
メンタルヘルス科				○	
小児科	●	●	●	●	●
外科	●		●	●	●
呼吸器外科					●
心臓血管外科			●		
整形外科	● ※1		● ※1		● ※1
脳神経外科			●	●	●
皮膚科	● ※2	●	●		●
泌尿器科	●	●	●	●	●
産婦人科	●	●	●	●	●
放射線科		●		●	
ペインクリニック	●		●	●	●
眼科	● ※3				● ※3
耳鼻咽喉科	● ※4	●	● ※5		
総合診療科		●			
リウマチ外来		○			
腎臓内科	● ※6				
ペースメーカー外来					○
小児神経外科				○	
小児心臓外科		○			
乳児健診		○			
予防接種					○
腫瘍外来			○		
緩和ケア				○	
女性泌尿器科外来				● ※7	

【受付時間】 8：30～11：00 (予約の方はこれ以外の時間になることがあります)

- ※1 予約券をお持ちの方は 8：30～15：30 初診の受付を制限する場合があります
- ※2 13：15～15：00 (診療は第 2・4 週となります)
- ※3 初めて受診される方は 8：30～10：30
- ※4 診療は第 2 週のみとなります
- ※5 初めて受診される方は 13：45～15：30、予約券をお持ちの方は 13：45～16：00
- ※6 13：00～16：00
- ※7 診察は、第 1・3・5 週となります

最新の外来診療については、ホームページまたは右記までお問い合わせください。

編集後記

今回の銀の風 4 号は第 2 回フォトコンテストの結果がトップページとして掲載されています。「夏の思い出 2014」というテーマで募集されましたが、みなさまはどんな夏を過ごされたのでしょうか。長期予報では今年は冷夏ではないかといわれていましたが、やはり暑い夏だったと思いますし、「今年は特別暑い夏」と感じた方もいらっしゃるかと思います。私一個人の主観ではありますが、大田市という地域は比較的自然災害の少ない地域のように思います。ただしそれも今年までの話であり、来年は記録的猛暑であったり、大きな台風がくるかもしれません。そんな災害から市民の皆様をバックアップできるよう新病院の建設をはじめ DMAT 隊の準備等がなされています。そんな病院の変革、活動をできるだけ分かり易くお伝えできるようにと委員一同検討を重ねております。次号もご拝読宜しくお願いします。

(編集委員 F)

発行

大田市立病院 広報委員会

〒694-0063

島根県大田市大田町吉永 1428-3

TEL 0854-82-0330

FAX 0854-84-7749